2009 年 4 月 1 日

各位

メディシノバ・インク
代表取締役社長兼 CEO
岩城　裕一
コード番号:　4875　大証ヘラクレス
問合わせ先:　東京事務所代表　副社長
岡島　正恒
電話番号:　03-3519-5010
E-mail:　info@medicinova.com

ホスピーラ・ワールドワイド社との開発供給契約締結のお知らせ

2009 年 3 月 31 日　米国　サンディエゴ発　-　メディシノバ・インク（米国カリフォルニア州サンディエゴ、代表取締役社長兼 CEO：岩城裕一）は、2009 年 3 月 26 日（米国東部標準時間）Hospira Worldwide Inc.（ホスピーラ・ワールドワイド社）との間で下記概要の開発供給契約を締結しましたのでお知らせいたします。

記

1　契約当事者　Hospira Worldwide Inc.（ホスピーラ・ワールドワイド社）及びメディシノバ・インク

2　契約締結日　2009 年 3 月 26 日

3　契約の内容

- ホスピーラ・ワールドワイド社は、その保有する ADD-Vantage ドラッグデリバリーシステムを利用して、MN-221 の新薬承認申請準備のための試作品及び市場販売に供する完成製品を製造することとする。
- メディシノバ・インクは、ホスピーラ・ワールドワイド社が特定の開発活動を完了した時点で、開発費を支払う。
  その後、製品（MN-221）の仕様が定まり、メディシノバ・インクが規制当局から承認を受けた場合、メディシノバ・インクはホスピーラ・ワールドワイド社に対して、製品の注文製造について対価を支払う。
- メディシノバは、ホスピーラ・ワールドワイド社から独占的に製品を購入し、ホスピーラ・ワールドワイド社はメディシノバ・インクが薬事承認を受けたすべての国における製品（MN-221）の製造、販売及び流通をカバーする。

4　契約の期間　契約期間は、メディシノバ・インクが MN-221 の市場販売を開始した月の翌月の最初の日より 10 年間とする。満期到来後は、どちらかの契約当事者が解約を申し出ない限り、契約期間は 2 年間ずつ自動更新される。

以上

ご参考
ホスピーラ社について
ホスピーラ社は、世界 75 ヶ国に拠点をもつ従業員数 14,000 人の専門的な注射用医薬品とドラッグデリバリーを提供しているグローバルなヘルスケアカンパニーです。

メディシノバ・インクは、日本内外の国際的製薬企業との提携により有望な低分子化合物を導入し、様々な疾患領域の新規医薬品の開発を行う公開製薬企業です。弊社のパイプラインには、喘息急性発作、多発性硬化症、喘息、間質性膀胱炎、固形癌、全般性不安障害、切迫早産、尿失禁および血栓症など、多様な疾患の治療を目的とする臨床段階の化合物が揃っております。弊社詳細につきましては http://www.medicinova.jp をご覧下さい。メディシノバ・インクの所在地はアメリカ合衆国カリフォルニア州サンディエゴ市ラ・ホイヤ・ヴィレッジ・ドライブ 4350、スイート 950 （電話 1-858-373-1500)です。

このプレスリリースには、1995 年米国民事証券訴訟改革法(The Private Securities Litigation Reform Act of 1995)に規定される意味での「将来の見通しに関する記述」が含まれている可能性があります。これらの記述には、製品候補の治療法としての新規性および効能を実証する臨床試験に関する記述、既存または将来の臨床試験の計画や目的および製品開発に関する計画または目的に関する記述などが含まれます。このような記述には、臨床試験の結果、現段階の臨床試験の結果が必ずしもその後の製品開発の行方を確定するものではないこと、将来の臨床試験のタイミング、費用、計画など、臨床試験、製品開発および商品化に付随するリスクや不確定要素および当社が米国証券取引委員会に提出した届出書に記載されているものも含めたその他のリスクや不確定要素など、その多くは当社のコントロールが及ばないいくつもの前提、リスク、不確定要素の影響を受けるものであります。したがって、「将来の見通しに関する記述」はその時点における当社の状況を述べているにとどまります。当社には、この記述に関して、情報の修正または更新を行う義務はありません。